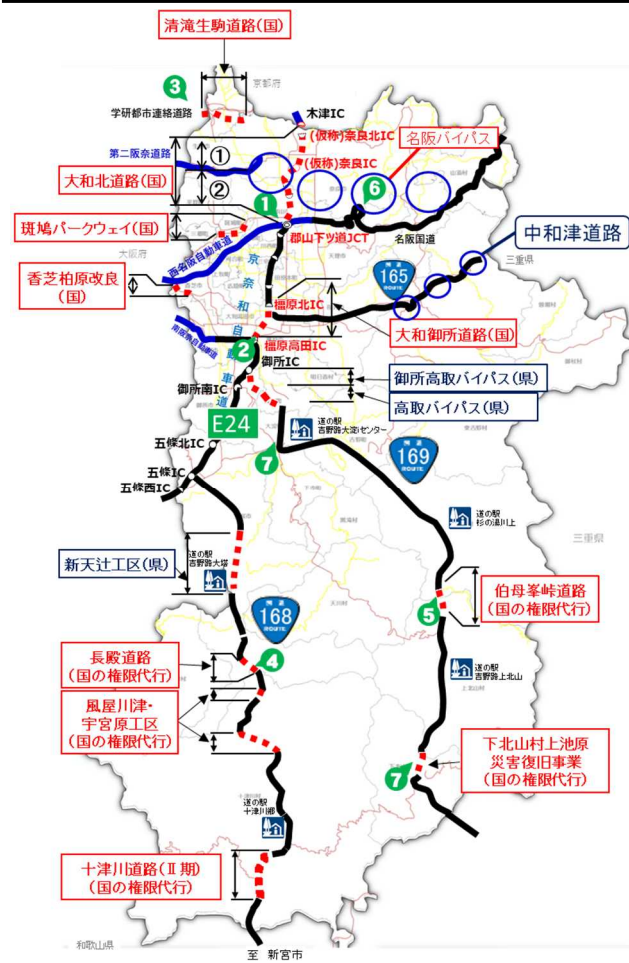


# 国にお願いすること

【担当省庁】国土交通省

- 奈良県における一般道路(国道・県道)の道路整備率は約35%で全国第47位であり、紀伊半島アンカールートをはじめとする広域道路ネットワークの整備促進、生産性向上に資する関連事業の令和8年度予算を例年以上に確保
- 2037年に迫るリニア中央新幹線の全線開業と「奈良市附近駅設置」の整備効果を最大化し、県全域に波及させるため、高速道路のミッシングリンク・ボトルネックの解消
- 継続的・安定的に国土強靱化の取組や「半島防災」を進めるため、「第1次国土強靱化実施中期計画」の推進に必要な予算・財源を通常道路予算とは別枠での確保と、ミッシングリンクの供用目標を早急に公表



## <広域道路ネットワークの整備促進>

### [ 高規格道路 ]

#### ■ 京奈和自動車道 大和北道路の整備促進

(仮称) 奈良北IC～(仮称) 奈良IC [区間①]

- ・トンネル工事の早期着手 (6.1km)

(仮称) 奈良IC～郡山下ツ道JCT [区間②]

- ・用地取得及び工事の促進 (6.3km)
- ・(仮称) 大和郡山北IC(南側ランプ)～郡山下ツ道JCT間の次期5ヵ年における供用目標の確実な公表

#### ■ 国道168号 五條新宮道路の整備促進

《事業区間: 長殿道路、風屋川津・宇宮原工区、十津川道路(Ⅱ期)》

- ・用地取得及び工事の促進

#### ■ 国道169号 奈良中部熊野道路の整備促進

《事業区間: 伯母峯峠道路、下北山村前鬼～上池原》

- ・用地取得及び工事の促進

#### ■ 名阪国道の抜本的な対策に向けた検討

京奈和道～名阪国道

- ・名阪国道は線形が悪く、死傷事故が多発

### [ 一般広域道路 ]

#### ■ 国道25号 斑鳩パークウェイの整備促進

- ・斑鳩パークウェイ(9工区)の供用目標を早期に公表

#### ■ 国道165号 香芝柏原改良の整備促進

#### ■ 国道165号 中和津道路(桜井市～三重県境) 調査・検討

#### ■ 京奈和自動車道 大和御所道路(4.4km)

- ・本線の早期開通にむけて、供用目標を早急に公表、工事の促進

用地取得完了

用地残り1筆  
※収用法に基づく  
事業認定手続き中

長殿道路  
用地取得完了

伯母峯峠道路  
用地取得完了

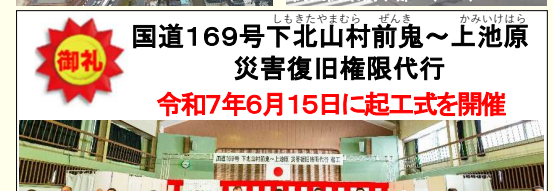
9工区(本線部)  
用地取得完了



#### ■ 学研都市連絡道路 清滝生駒道路の整備促進

- ・用地取得及び工事の促進

<用地進捗状況>  
R 5. 3月末(約84%) ⇒ R 7. 3月末(約92%)



## <舗装補修対策>

### ■ ならの道リフレッシュプロジェクト(舗装補修、防草対策、区画線補修)の実施

- ・令和6年度から令和10年度の5ヵ年計画で舗装補修を実施
  - ▶ 大型車交通量1,000台/日・方向以上の道路(L≧122km)の損傷度Ⅱ、Ⅲ区間が対象
  - ▶ 令和7年度より、計画を拡大して、予算を集中的に追加投入
  - ▶ 自動車交通量10,000台/日以上以上の道路(L≧198km)の損傷度Ⅲ区間が対象
- ・交通量や路面性状調査、FWD調査結果に基づき計画的に舗装補修を実施

「5ヵ年の舗装補修計画」で必要となる『予算の所要額の確保』

※交付金対象  
損傷度Ⅲで路盤からの打ち替え等が必要な箇所





# 京奈和自動車道の整備による効果 ～経済成長と観光立国を実現するシームレスネットワークの構築に向けて～

- 京奈和自動車道は、**関西圏の環状ネットワークにおける関西大環状道路の一軸**を担っており、3府県を縦貫する高規格道路である。
- 関西圏における国土軸の道路整備と合わせて、**京奈和自動車道の整備を推進することにより、経済成長と観光立国を実現するシームレスネットワークが構築される。**
- また、国土軸との直結により、**関西圏のポテンシャルを最大限発揮可能となり、物流・産業拠点の連携による経済の一層の活発化、観光都市の広域的な連携の強化につながる。**

## 各業界からの期待の声

### 県内地域経済の活性化を



奈良経済同友会  
代表幹事 出口 悦弘氏

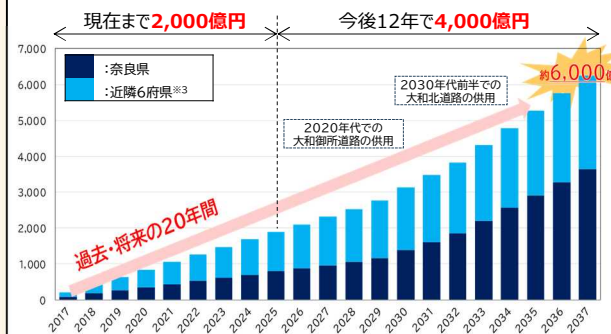
- 京奈和自動車道の整備により、南和地域と京阪神がスムーズに繋がり、製造業や流通業をはじめとする企業の物流効率が大きく向上し、地域経済が活性化される。
- 奈良は、世界文化遺産を有しているが、アクセスの不便さが大きな課題。京都、和歌山方面と県南部地域が直結することで、新たな観光客の流れが生まれ、観光振興に繋がる。
- 南海トラフ巨大地震等の大規模災害への備えとして、広域道路ネットワークが不可欠。京奈和自動車道が代替ルートとして、県民の安全と命を守る防災機能としての機能も発揮する。
- 経済界としても、早期全線開通を心から強く願っている。



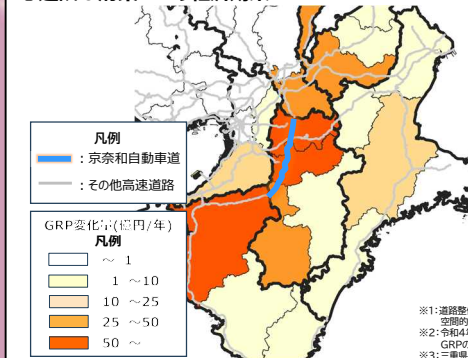
奈良県広域消防組合消防本部  
副消防長 丸本 千彰氏

- 県内37市町村を管轄する当組合内では、年間約6万件、1日あたり約160件を超える出動回数を数える。組合発足の10年前から1万7000件の増加となり、医療機関への早く確実な搬送がますます求められている。
- 五條市から橿原高田インターチェンジ間の開通により、救急病院への搬送時間が10分短縮となった。この10分は、救命率の向上に寄与し、まさに京奈和自動車道は、命をつなぐ道である。
- 未整備区間では、慢性的な渋滞が発生し、救急車の進行が妨げられるといった現状もある。わずかな分の遅れが、命に関わることもあり、安定したスムーズな搬送が命を守る鍵である。
- 空港がない奈良県にとって、京奈和自動車道の整備は、まさに命を守るための生命線である。

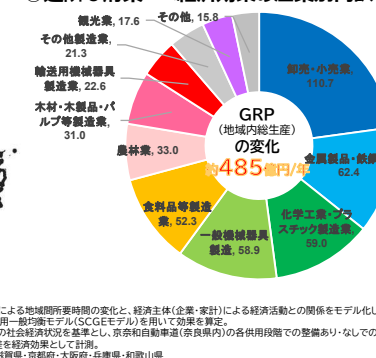
- 京奈和自動車道の経済効果(累計)は、20年間で**約6,000億円**※1 ※2



### ○ 近隣6府県※3への経済効果



### ○ 近隣6府県※3へ経済効果の産業別内訳



## 国際競争力強化

空港・港湾と国土軸が直結し、物流・産業拠点間の連携が活発に

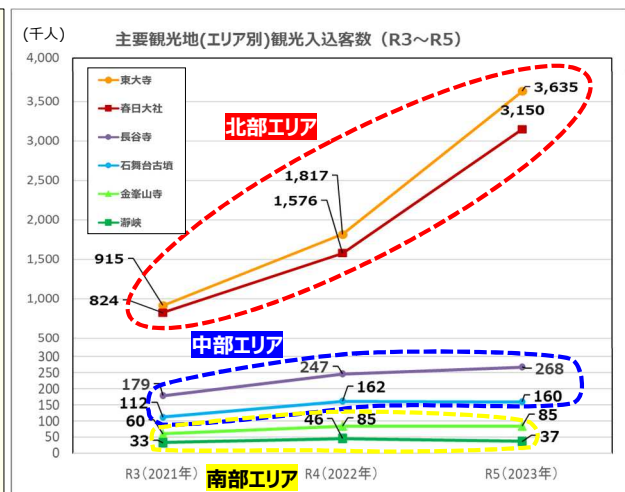
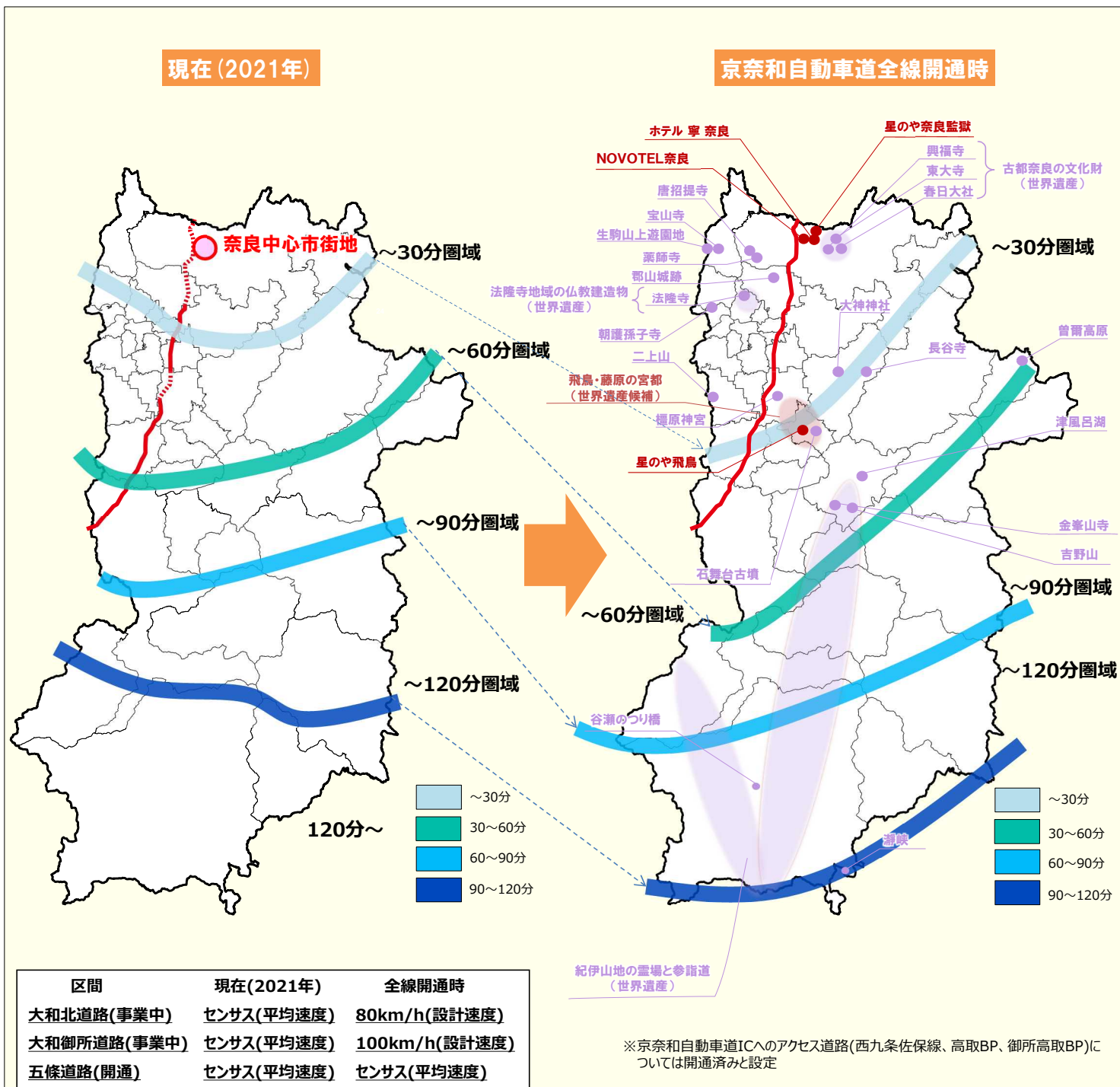
## 観光立国の実現に寄与

都市間の連携を高め、高まる観光需要に応える

凡例







### 奈良県中部、南部エリアの主要観光地



**TOPIC トピック** 「飛鳥・藤原の宮都」における令和8年の世界遺産登録に向けた取組について

9月にイコモス現地調査を終えました。

《登録に向けた審査に係るスケジュール(見込み)》

令和7年	1月: 推薦書をユネスコへ提出
令和8年	春頃: イコモス勧告
	夏頃: 世界遺産委員会における登録可否の審議・決定

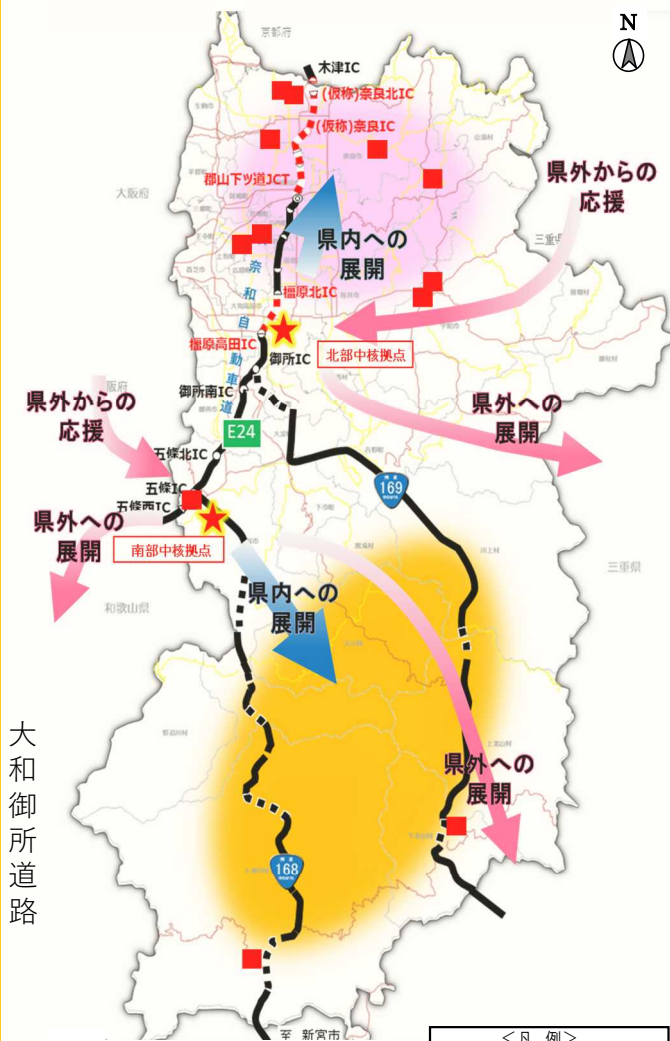
《参考:「飛鳥・藤原の宮都」について》

東アジアの古代国家形成期において、中央集権体制が誕生・成立した過程を、2つの連続する時代の宮都の変遷から示すことができる唯一無二の資産。構成資産所在: 橿原市、桜井市、明日香村



国土強靱化に向けた基盤強化 ～京奈和自動車道の早期整備を～

広域防災拠点等へのアクセスに不可欠

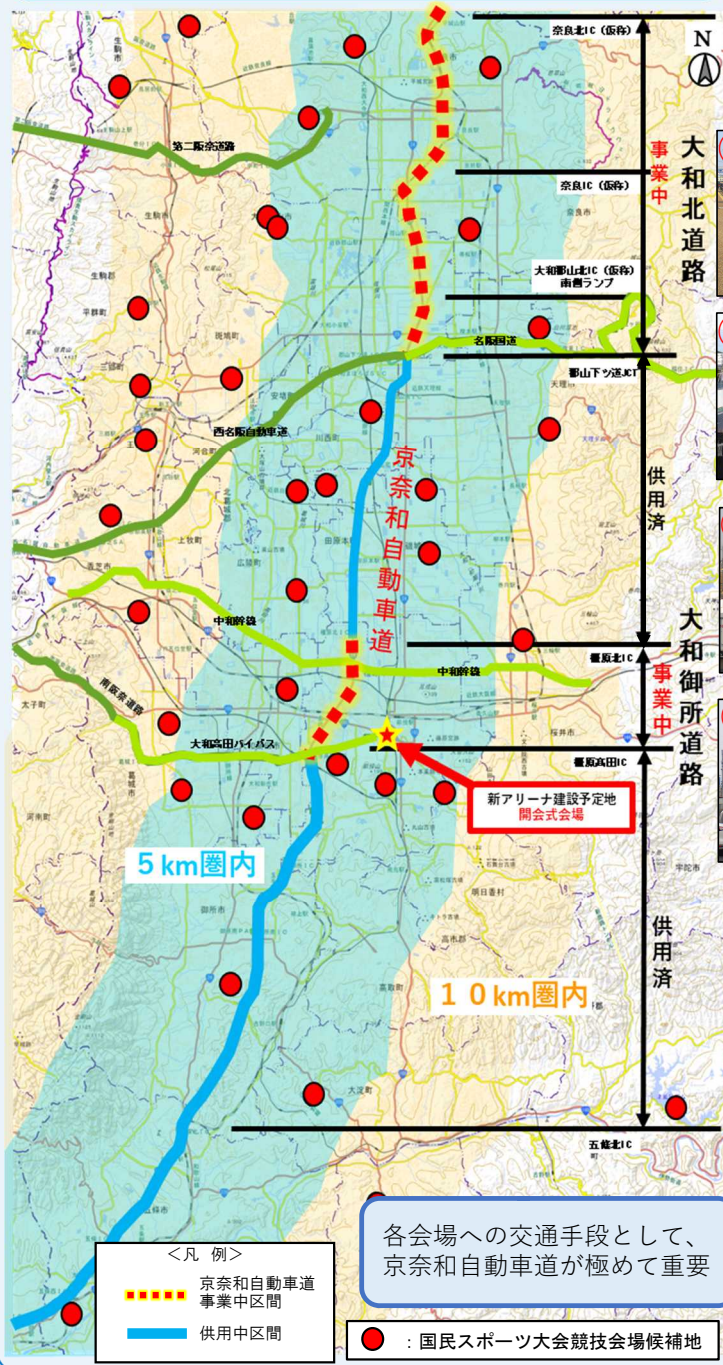


★：中核拠点（北部・南部）

■：広域防災拠点等

北部中核拠点及び南部中核拠点を効果的に活用するためには、京奈和自動車道をはじめとしたアンカールートの整備が不可欠

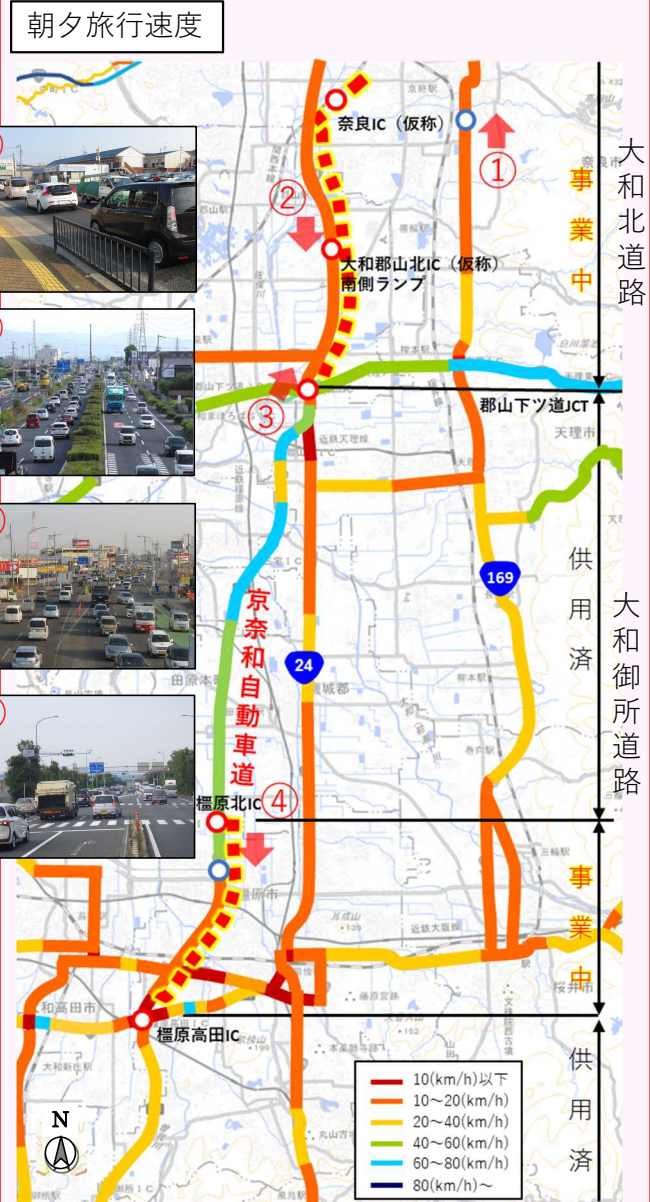
令和13年 国民スポーツ大会  
全国パラスポーツ大会 の大動脈



各会場への交通手段として、  
京奈和自動車道が極めて重要

● : 国民スポーツ大会競技会場候補地

## ミッシングリンク区間の大渋滞



京奈和自動車道のミッシングリンク区間（赤点線部）及び並行する国道において、慢性的な渋滞が発生 ⇒ 早急な対策、整備が必要

※ 令和3年度一般交通量調査結果WEBマップより